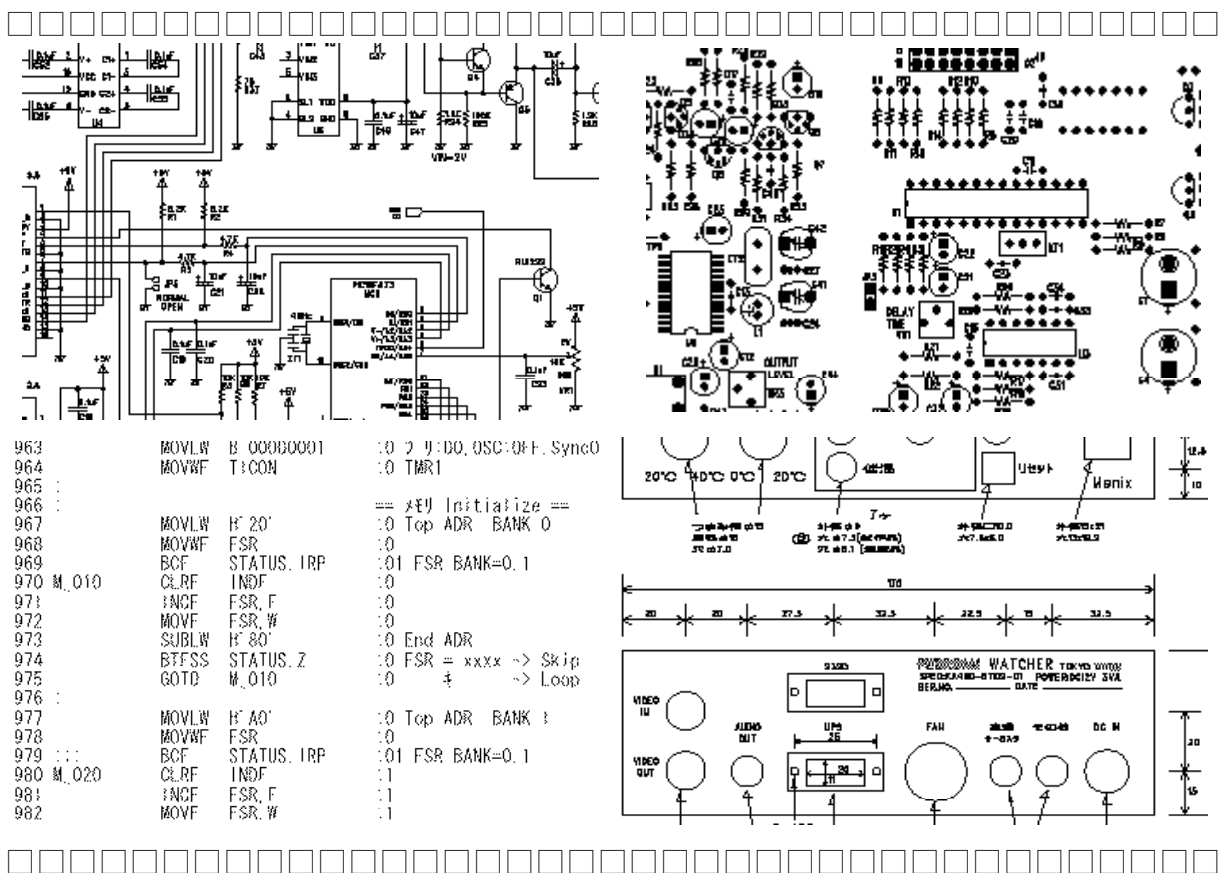


会社案内

東陽システム株式会社

TOYO SYSTEM CORPRATION



〒192-0911
 東京都八王子市打越町 1489
 TEL. 042-637-3653
 FAX. 042-637-3654
 URL <http://ttsy.g.dgdg.jp/>
 Email ttsy@nifty.com

会社概要

商号	東陽システム株式会社	
法人番号	8010101002721	
設立	平成3年3月28日	
資本金	1000万円	
本社	〒192-0911 東京都八王子市打越町1489	
T E L	042-637-3653	
F A X	042-637-3654	
役員	代表取締役 荻山 正生	
取引銀行	多摩信用金庫 片倉支店	
事業目的	電子・電気機器の設計・製造・修理・販売 ソフトウェアの製作・販売 電子機器の障害調査 コンピューターシステムの操作・技術・事務処理 住宅設備機器の設計・製造・販売・修理・設置 業務用設備機器の設計・製造・販売・修理・設置 家庭用電気機器の設計・製造・販売・修理・設置 ワープロによる文書の委託製作 コピー利用サービス 技術コンサルタント 各種情報提供サービス 飲食店経営	
取引先	有限会社アイエス オウミ技研株式会社 クマモトハイテック株式会社 こりトリハウス コントロール・プラン有限会社 株式会社三栄テック 三興電子株式会社 有限会社サンライズ トヨスター株式会社 株式会社トワード物流	TDK株式会社 有限会社デンノウ 東京都立科学技術大学（首都大学東京） 株式会社東京メニックス 東プレ株式会社 株式会社日本エレクトリック 有限会社ビッグラン 富士通株式会社 ローヤル電機株式会社 他
登録団体	八王子商工会議所 東京都中小企業振興公社	
決算情報	当社ホームページに掲載してあります。	

沿革

1991年 3月	資本金250万円で社長自宅にて会社設立
1995年 6月	資本金1000万円に増資
1998年 5月	社長自宅庭先に事務所建設
2008年10月	食事処・酒処「櫻茶家」出店
2016年 7月	櫻茶家を会社経営から社長の個人経営に変更

ビジネスガイド

会社の方針

単一分野でなく総合的な応用技術の開発を目指しユーザーに喜んでもらえる製品を製作する

得意分野

- ・ハードおよびソフトのトータルシステム開発
- ・電子回路・プリント基板・プログラム・板金・筐体の設計製作
(板金・筐体は協力会社)
- ・手作り試作品、1台から量産製品まで対応(量産は外注)
- ・各種試験設備および作業手順書の作成
- ・特急品にも対応
- ・各界のネットワーク(大学、特許、化学、金属加工、工業デザイン、広告)

主な業務内容

電子・電気機器の企画・設計・製作
自動制御・GPS・ICカード・画像処理・文字放送機器・SCSI・IDE等の電子回路・電気回路・基板・板金の設計・試作・製作・修理およびプログラムの設計・製作 基板は手配線、ラッピング、CAD対応 回路設計・基板アートワーク(パターン設計)は社内に対応
対応MPU：6809 対応PIC：16F83-84、16F873-874、16F876-877、 16F627-628、12F629、12F675、16F87、 16F88他 AVR：ATmega1284、ATtiny他
電子・電気機器のトラブル処理
機器の動作不良(時々誤動作する・不良品が出来るetc)の対策処理
技術コンサルティング
目的に合った電子・電気機器の導入相談・設備の選定・各種調査
パソコン関係
パソコントラブル処理 オリジナルソフトの作成 インターネットホームページ作成 パソコン操作の指導教育、パソコン・ハード回路の教育 業務に合ったパソコン・パッケージソフトの選定・販売、操作方法の指導、 目的に合った操作説明書の作成
ワープロ作業
パソコンワープロ(一太郎、WORD、Word Perfect)による 文書・版下作成

開 発 品

発注元との契約上、詳しくは記載できないので概要のみ

品 名	概 要
LAN-485変換基板	EthernetとRS485の変換基板 (60x75mm) LANTRONIX社XPORT使用
LAN-232C変換基板	EthernetとRS232Cの変換基板 (70x60mm) LANTRONIX社XPORT使用
環境制御基板	温度、湿度、酸素など制御 制御基板 (260x160mm) 入力センサー: 酸素, 湿度, 温度 出力 : クーラー, ヒーター, イオン発生器, 送風機等 操作基板 (200x144mm) 240x128dot, JIS第一, 第二水準漢字ROM PIC16F877x2使用
傾斜角度検知基板	健康器具用品、傾斜センサー使用 (70x45mm) コイン電池で1年使用可 PIC12F675使用
赤外線温度制御基板	厨房用換気扇制御 (200x70mm) 石塚電子NCセンサー使用 PIC16F88x2使用
温度制御基板	5チャンネル 50-130℃ ヒーター制御 (185x110mm) 位相制御 (0-100%), Max10A PIC16F819使用
ビデオ警報表示器	カメラ信号にメッセージを重畳表示 (150x110mm) NTSCデロップ PIC16F873, UPD6465使用
温度制御基板	4チャンネル 50-150℃ ヒーター制御 制御基板 (153x114mm) ON/OFF制御, 分解能1℃, 4ch独立制御, Max8A 表示基板 (95x50mm) LCD (20文字x4行) 表示 PIC16F873使用
バイオごみ処理機制御基板	制御基板 (135x110mm) モーター制御, ヒーター制御, 送風機制御 PIC16F628使用
調光システム	ソフトのみ RS232Cリモコン制御 PIC16F628x2使用
室内異常検出基板	室温上限下限、換気扇、電源異常検出 PIC16F873使用
ヒーター制御基板	2系統AC100V、超格安タイプ PIC12F675使用

つづく

つづき

イオン発生器	木製、強制拡散
ビデオ監視システム	18台カメラ制御、SS無線電送 カメラ切替機(280x200x90mm) 送信機中継機(170x190x50mm) 操作BOX(200x180x60mm) PIC16F84Ax2使用
イオン測定器	空気中+イオン同時測定 50~3000/cc、携帯用 PIC16F84A使用
業務用空気清浄器	制御基板のみ 煙センサー、人感センサーによる自動運転 送風ファン3段階切替 PIC16F84A使用
ステップモータ試験器	機能試験器 供給電圧5V(1/64分解能) ステップ間隔0.2-999ms HD68B09使用 信頼性寿命試験器 10台同時動作 PIC16F873使用
テレビ用テロップ	複数台並べたテレビにシリアルにテロップを流す フォントサイズは192dot、48dot
ラリー用コンピュータ	オーストラリア サファリ ラリーで優勝 NB-381
FM文字多重放送受信器	DARC対応、赤外線通信、広告機能付、車載用 HD68B09x2, MSM9552使用
消臭器	ステンレス製強制拡散
冷蔵庫遠隔監視システム	リモートセンシング
ヒーター制御システム	23Wマットヒーター温度制御(27-43°C)
動物病院用ICU	温度、湿度、酸素濃度管理
24ビットBMP文字フォント	明朝JIS第一、第二水準、VICS (全角4MR0M, 半角256KR0M 各1ヶに収納)
192、48ビットBMP文字フォント	明朝JIS第一水準(BMPファイル)
GPS NAVIGATOR <自社製品>	特殊仕様の全世界用カーナビ 詳細は当社HP参照
RALLY COMPUTER <自社製品>	国際ラリー自動車用ナビコン 詳細は当社HP参照
厨房用廃油回収機	制御部のみシーケンス制御
簡易振動試験器	HDD用直線方向振動試験器 0.5-250Hz, 0.1-50mm, 加速:サイン波, 等速 HDD用回転方向振動試験器 0.5-250Hz, 1-180deg, 加速:サイン波, 等速 HD68B09使用

電子部門の正式な従業員は今のところ、私(社長)ひとりです。

しかし協力企業、プログラマー、ブレーンは多数です。

(専門分野: 技術特許、板金設計、工業デザイン、工業化学など)

法律の範囲内なら何でも対応しますが、もちろん出来ない事もあります。

設計を依頼される場合は**設計依頼ガイド**を参照願います。

所有設備

パソコン	DOS/V各種 PC-9821Xa7、PC-9801DA(NEC)その他多数
プリンタ	LP-S2200、LP-8200(EPSON) 他
スキャナ	GT-S640(EPSON)
I C E	RICE17A(Advanced Transdata) RICE3000(Data Action L. L. C) 2台 PROICE-09/PC (岩崎技研) AVR JTAGICE3, AVRWRT3 他
R O Mライター	PECKER-11 (AVAL) PGM16N(Advanced Transdata) AKI-PICライター
オシロスコープ	TDS-2014B (Tektronix)100MHz4chデジタル 2465 (Tektronix)300MHz4chアナログ
ロジアナ	K100-D (BIOMATION) 100MHz 8ch
標準信号発生器	MG645B8 (Anritsu) 50K-1GHz
C R オシレーター	AG-203(TRIO) 10Hz-1MHz
スペアナ	TSA1000 (TTI) 400K-1GHz
ディップメータ	DMC-200A (三田) 1.5M-200MHz
周波数カウンタ	SC-7201 (岩通) 200MHz
プリント基板C A D	PADS Layout、PADS Logic
A C 電圧計	VP-9623A(National)
R M S 電圧計	3400A(HP)
定周波定電圧電源	CVFT1-1KH(東京精電)1KVA
その他	静電気測定器、広帯域受信機など

会社への案内

自動車で来られる方は

(1a) 16号八王子バイパス方面から来られる方

京王線北野駅付近の高架下の打越交差点を高尾方面へ(北野街道)

(2a) 300m先の横浜線立体交差のアンダーパスに入らず側道に入り突き当たりT字路を左折

(1b) 16号片倉方面から来られる方

北野街道横浜線立体交差のアンダーパスに入らず側道に入る

(2b) 湯殿川横の横浜線ガードをくぐり、すぐ右折

(3) 300m先左側の安井園芸(植木屋さん)の細い道を左折

(4) 途中に片倉台歯科医院、「旭ヶ丘団地入り口」看板がある

(5) 240m先の右側が弊社

25年物の英国銘車ミニクーパーが駐車しています

位置的には旭ヶ丘団地(東側)と東急片倉台団地(西側)の間

緯度、経度 (WGS84 世界測地系)

北緯 35度38分25秒

東経 139度20分52秒

旧法律 (Tokyo測地系)

北緯 35度38分13秒

東経 139度21分03秒

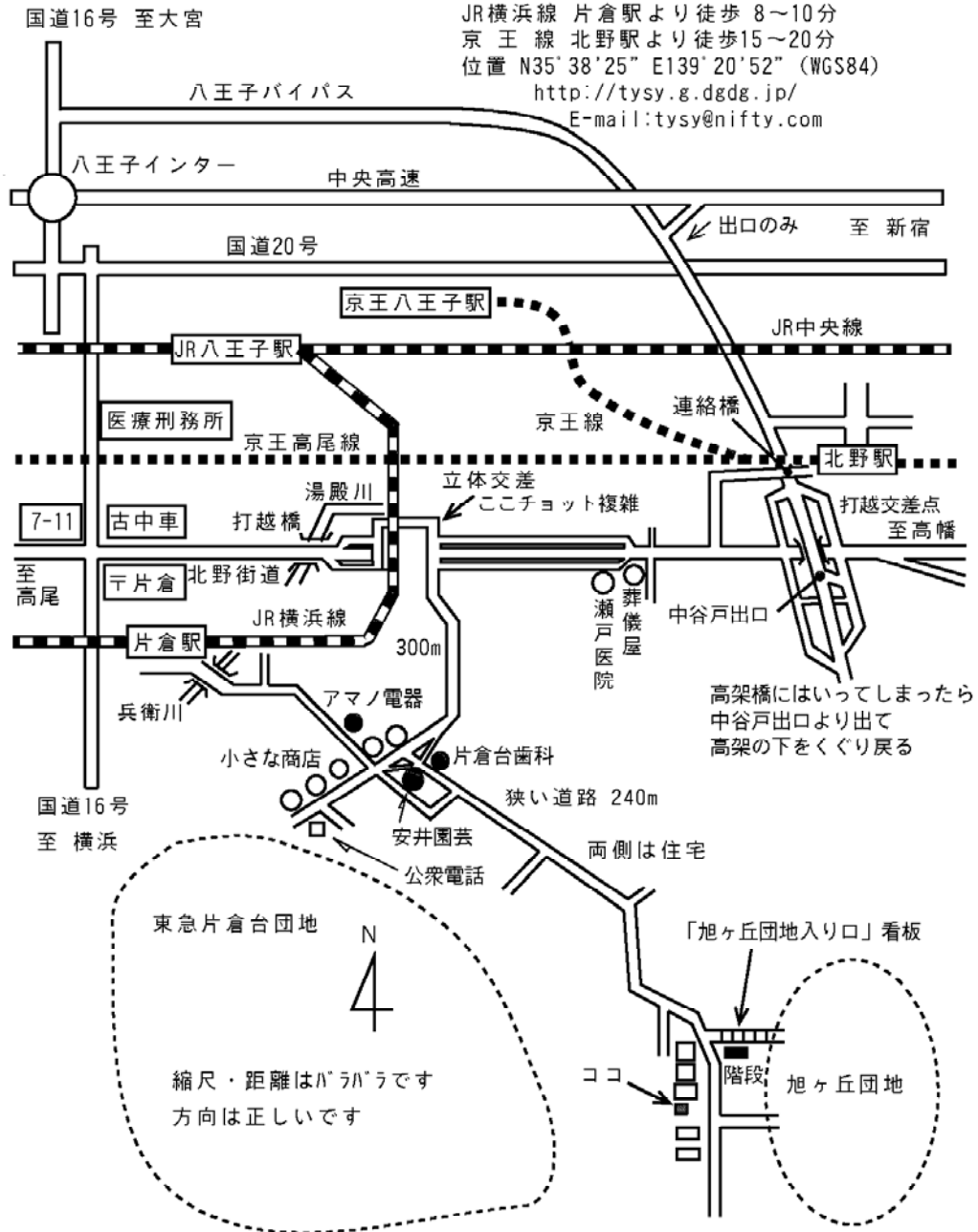
電車で来られる方は

J R 横浜線 片倉駅より徒歩8~10分

京王線 北野駅より徒歩15~20分

東陽システム株式会社 案内図

〒192-0911 東京都八王子市打越町1489
 TEL 0426-37-3653 FAX 0426-37-3654
 JR横浜線 片倉駅より徒歩 8~10分
 京王線 北野駅より徒歩15~20分
 位置 N35°38'25" E139°20'52" (WGS84)
<http://tysy.g.dgdg.jp/>
 E-mail:tysy@nifty.com



緯度・経度が法律により変更になりました。(2002年7月)
 旧表示ではN35°38'13" E139°21'03" (Tokyo測地系)

設計依頼ガイド

このガイドは4部構成です

- ・システム編
- ・回路設計編
- ・基板設計編
- ・ソフトウェア編

2004年12月21日更新

東陽システム株式会社

製品開発の前に、各編の内容を充分考慮し明確にして下さい。
安易な気持ちでの製品開発は失敗の元です。
不明点をご相談願います。

製品や図面の記述方法には各社の標準や方針があります。
全てオマカセなら当社としては簡単なのですが、御社製品を設計するに当たり、
後々トラブルの無いよう事前に下記の内容について確認をお願い致します。
設計過程で新たな問題の発生が予想されますが、その場合は随時ご相談致します。

システム編	
1	製品概要 どんな物、どんな機能、今までと何が違う、売れそう、名称は、 キャッチフレーズは
2	販売先 誰に売りたいか、どんな人(企業)なら買ってくれるか、自社内専用か
3	販売価格 いくらなら買ってくれるか いくらなら利益が出るか(開発費も考慮する)
4	販売方法 どうやって売るか 直販する、商社に依頼する リースを組む
5	宣伝広告 どうやって宣伝するか、雑誌、DM、展示会、インターネット掲示板
6	生産台数 毎月何台作るか、生涯生産台数は、在庫は何台持つか 1ロット何台作るか
7	法律 他人の知的財産権に抵触しないか 電取、UL、特許申請、意匠登録、リサイクル法、PL法
8	製品保守・クレーム対応 保守が必要か、誰がするのか 出荷先でトラブルが発生した場合、誰が対応するか その費用はどうする
9	開発費
(1)	開発予算・開発期間 予定通りには行かないのが常です
(2)	支払い方法 一括、歩合(1台当たり数%)

つづく

つづき

10	製造	どこで製造するか(外注、自社)、工程管理は誰がやるか 板金、基板製作、部品実装、配線、検査、梱包箱、パンフレット印刷
11	部品購入	購入先は、商社、店頭、スポット市場
12	製作費用	予算はあるか、支払い方法は
13	機能追加、変更	費用が必要です 既納入先はどうする
14	パンフレット	デザイナーに依頼するか、自社で作るか
15	仕様書の作成	誰が作り、管理するか (1) 製品仕様書 機能詳細、外観デザイン、色、材質 (2) 操作説明書 製品に添付する説明書 (3) 製作仕様書 組み立て手順 (4) 検査仕様書 検査機器が必要 (5) 梱包仕様書 梱包箱
16	評価試験	製品の安定度を確認するために、どんな試験を行うか 電圧、温度、湿度、振動、長時間動作、連続ON/OFF、高温放置、低温放置、温度サイクル、耐静電気、放射ノイズなど
17	担当者のスキル	高校卒程度の電気、物理、数学、国語の知識を持っている担当者が必要

回路設計編	
1	回路設計について
1.1	設計方針 性能優先、部品点数優先、サイズ優先、価格優先にしますか。
1.2	使用部品 部品集約の容易な汎用部品を使用しますか、部品納期が悪くても性能、サイズ、部品点数を優先しますか。
1.3	使用環境 温度、湿度、振動、周囲の様子、可能なら用途をお知らせ下さい。 使用する部品を選定します。
2	回路図の書き方について
2.1	図面枠のスタイル (1) 当社の標準スタイルが良いですか、御社のスタイルにしますか (2) タイトル、図番、社名には何と記述しますか (3) 設計日、設計、調査、承認欄には何と記述しますか

つづく

つづき

2.2	回路部品シンボル	
	(1)	当社の標準シンボルで良いですか、御社指定のシンボルにしますか
	(2)	コネクタ、ICのピンに信号名などのコメントを入れますか 当社では必要な箇所に入れています。
	(3)	コネクタのピン番号の振り方 当社標準は1、2、3、4ですが1A、1B、2A、2Bのスタイルに しますか。
3	部品について	
3.1	部品メーカーの指定	
	(1)	当社の標準メーカーで良いですか、無指定にしますか、 御社の指定メーカーにしますか (部品表には部品サイズ、定格などが記述してありますので代替品は容易 に選定できます)
	(2)	当社の主な標準メーカー
	IC	TI、東芝、日立、マキシム、JRC、 マイクロチップ、ナショセミ
	ROM、RAM	TI、東芝、シャープ
	トランジスタ	東芝、NEC
	ダイオード	ローム、東芝、サンケン、GS
	抵抗	KOA、ローム、BIテクノロジー
	コンデンサ	村田、ローム、ニッセイ
	電解コンデンサ	日本ケミコン、東信
	コネクタ	ヒロセ、日圧、オムロン、サトーパーツ
	スイッチ	日開、フジソク、オムロン、アルプス
	コイル	FDK、OEL
	LED	スタンレー、東芝
	水晶	キンセキ、トヨコム
	その他	AMD、FDK、JEL、MOT、TDK、TOKIN、 URD、イータ、ソニー、エプソン、レイケム、トコス、 パナソニック、サンハヤト、ホシデン、タカチ、リード、 テイシン、マックエイト、日本電波、浜松フォトリクス、 北陸電気、水谷、東光、管野、和泉電気、三菱、潤工社、 石塚、北川工業、丸三電機、板東電線
3.2	部品の種類	
	(1)	Dip、ラジアル品を使用しますか、SMD(チップ品)を使用しますか SMDの場合は部品のサイズを指定して下さい。
	(2)	集合部品を使用しますか 抵抗、ダイオード、トランジスタなど。 部品は高価ですが、製造コストは安くなります。
	(3)	指定の部品はありますか 特殊部品の場合、カタログがあればコピー願います。
	(4)	コネクタのピン数指定はありますか、任意で良いですか
4	外部接続機器について	
4.1	外部接続機器	
	(1)	仕様を明確にして下さい
	(2)	ケーブルの長さ、種類を明確にして下さい
4.2	保護回路	
	入力、出力信号に保護回路を入れますか、不要ですか	

つづく

つづき

5	部品番号について							
5.1	主な部品番号のプリフィックスは当社標準では次のようにしていますが、指定はありますか。							
	I C	U	フィルター	F L	ヒューズ	F	電源素子	P W
	トランジスタ	Q	スイッチ	S	リレー	K	ブザー	B Z
	ダイオード	D	L E D	L D	電池	B		
	コンデンサ	C	コイル	L	水晶	X T		
	コネクタ	J	テストピン	T P	ポリウム	V R		
6	電源供給について							
6.1	供給方式							
	コネクタにしますか、ねじ止め端子にしますか、指定はありますか。 コネクタの場合メーカー、型名の指定はありますか。							
6.2	電源フィルター							
	誤動作防止のため電源フィルターを入れますか、不要ですか。							
7	設計上の配慮について							
	(1)	調整・検査用のテストポイントを付けますか、不要ですか						
	(2)	基板取付穴のサイズはφ3.2にしますか、φ3.5にしますか 穴の周りにパターンを設けますか、不要ですか。						
	(3)	基板から筐体へのアースは必要ですか 取付穴と共用しますか。 ジャンパーでアースに落とす、落とさないの選択ができるように しますか。						
	(4)	回路図にコメントを記述しても良いですか タイミングチャート、信号の説明など。						
8	調整仕様書について							
	量産時に、動作確認のための調整仕様書は必要ですか、不要ですか。							
9	回路図関係の提出物について							
9.1	ブロック図							
	ブロックダイアグラムは必要ですか、不要ですか。 必要な場合、 印刷物として提出しますか、P D F ファイルにしますか。							
9.2	回路図							
	A 3 で印刷しますか、A 4 に縮小して印刷しますか。 P D F ファイルとして提出しますか。							
9.3	部品表							
	印刷物として提出しますか、E x c e l ファイルとして提出しますか。							
9.4	C A D ファイル							
	(1)	P A D S L o g i c のデータファイルは必要ですか						
	(2)	部品ライブラリーファイルは必要ですか						
10	見積金額について							
	(1)	将来の回路変更は見積に含めておきますか						
	(2)	含める場合、どの程度にしておきますか。						
		設計のミスがあった場合、修正費用はどうしますか 100%完全な設計はできません。						

基板設計編	
1	プリント基板の種類、サイズについて
(1)	基板の種類は通常次のものが有ります
	ガラエポ 標準的で産業用
	紙フェノール 性能はやや悪く民生用
(2)	基板サイズの指定はありますか
2	配線方法について
(1)	配線面は片面、両面、4層の指定ができます
	基板代 片面<両面<4層
	回路の安定性 片面<両面<4層
	部品実装密度 片面<両面<4層
	設計費 片面>両面>4層
	開発期間 片面>両面>4層
	回路の規模に依りますが、 簡単なもので低コストなら片面 複雑で信頼性を要求するのなら4層
3	実装部品について
3.1	部品実装 片面実装にしますか、両面実装にしますか SMDの場合は両面実装が可能です。
3.2	実装部品の位置指定 特にCPU、コネクタの位置指定はありますか
3.3	ICソケットの使用
(1)	CPU、ROMはICソケットを使用することがありますが、必要ですか
(2)	外部接続用ICは不良になることがよくありますが、ソケットを使用しますか
3.4	部品の高さ制限はありますか
4	パターンについて
4.1	パターン幅
(1)	当社標準ではピン間1本配線ですが、2本配線にしますか 2本の場合、基板製作時に不良が発生し易くなります。
(2)	信号線のパターン幅はピン間1本の場合、 当社では0.3mmで行っていますが指定幅はありますか
(3)	ピン間2本の場合、0.2mm程度になりますが指定幅はありますか
4.2	1ピンランドの形状 当社では部品の1ピンの形状は□(四角)ですが、○(丸)にしますか
4.3	貫通ビアサイズ
(1)	当社ではφ1.0、穴径0.6を採用していますが、指定はありますか
(2)	貫通ビアに半田レジストをかけますか、かけませんか
4.4	リザーブのランド
(1)	空きスペースにリザーブランドを作りますか、不要ですか
(2)	前もって必要なリザーブがあれば指定して下さい その際電源、GNDピンは電源に接続しておきますか。
4.4	マイター パターン配線角度は通常は45度で行いますが90度(直角)で配線しますか、 または任意角度で行いますか。

つづく

つづき

4.5	ティアドロップ 当社標準ではランドに小さなティアドロップを付けますか、不要ですか。 付ける場合の大きさは大きくしますか、小さくしますか。
5	基板の表示について
5.1	基板名、図番、ロゴはシルク印刷しますか、パターン(銅箔)で表示しますか 位置の指定はありますか。
5.2	部品番号 一般にはシルク印刷しますが、シルク印刷しない場合はパターンで 表示しますか。
5.3	基板版数 改造時の版数などを表示するための長方形のべた領域です。 シルク印刷しますか、不要ですか。
5.4	コネクタの情報(5V、GNDなど)、トランジスタのピン名称 (ECBなど)シルク印刷しますか、不要ですか。
6	シルク印刷について
6.1	シルク印刷を行いますか
6.2	両面行いますか、片面のみ行いますか
6.3	文字サイズ 当社では文字サイズ2mm、線幅は0.2mmで行っていますが、 指定はありますか。
6.4	ピンマーク
(1)	当社ではピン数の多い部品や極性のある部品にマークを印刷していますが、 不要ですか
(2)	コネクタの場合、1ピンに△(三角)を印刷しますか
(3)	マークは1ピンおよび5ピンごとに印刷しますか
(4)	コネクタのピン番号 当社では5ピンごとに印刷していますが、コネクタの両端のみにしますか、 全ピンに印刷しますか。
6.5	部品名 IC実装位置の下に部品名を印刷しますか、不要ですか 実装ミス防止対策になります。
6.6	両面実装の場合に片面のみシルクを行う場合
(1)	裏側(半田面)の情報は印刷しますか、不要ですか
(2)	印刷する場合、部品外形線を点線で印刷しますが、指定はありますか
(3)	部品番号は部品面と同じ形式になりますが、指定はありますか
7	半田レジストについて
(1)	標準でレジストを設けますが、不要ですか
(2)	レジスト径はランド径+0.254mmで良いですか、指定はありますか
8	実装関係の提出物について
8.1	印刷物
(1)	パターン図、内層図、レジスト図、シルク図、穴図は必要ですか 原寸大で印刷しますか、拡大印刷しますか。 拡大の場合の倍率は用紙に合わせて良いですか。
(2)	印刷用紙は通常A4で、最大A3です より大きな用紙が必要ですか。
(3)	用紙の種類 標準は白紙ですが、トレース用紙に印刷しますか。

つづく

つづき

	(4) 印刷色 通常は黒ですが、カラー印刷にしますか。
8.2	ファイル
	(1) 基板製造データファイルは必要ですか、不要ですか
	(2) 提出できるファイルは次のものがあります ガーバデータ (.pho) ネットリスト (.asc) アパーチャ (.rep) NCドリル (.drl) 検証データとしてHPGL形式 (.pen) CAD (PADS Layout) のデータファイル CADのライブラリーファイル
	(3) PDFファイル 次のファイルはPDFファイルとして提出できますが、必要ですか、不要ですか。 ガーバデータ (.pho) ネットリスト (.asc) アパーチャ (.rep) NCドリル (.drl) 検証データとしてHPGL形式 (.pen)
9	見積金額について
	(1) 基板製作後の回路変更は見積に含めておきますか 含める場合、どの程度含めておきますか。
	(2) 設計のミスがあった場合、修正費用はどうしますか 100%完全な設計は1回ではできません。
<p>参考</p> <p>通常的设计では基板を製作し機能の調整、検証を行います。 回路の不具合などの変更を盛り込んだ基板を再製作し検証を行い量産します。 ここでもし再度不具合が発生したら再々度基板を製作します。 御社の方針、生産量にもよりますが 「数本の改造なら量産の許容範囲だ」 「1本の改造もあってはならない」と様々です。</p>	

ソフトウェア編	
1	プログラム言語について アセンブラ、C言語などの指定はありますか。
2	開発環境 ハード開発には開発用設備が必要になります。 当社設備として6809、PIC用ICEがあります。
3	開発上の配慮 通常はモジュール化を図り美しく作りますが、開発期間短縮を第一目標にしますか。
4	プログラム関係の提出物について 次のものは必要ですか、不要ですか。 印刷物、ファイルのどちらが必要ですか。
(1)	フローチャート
(2)	プログラムリスト
5	見積金額について
(1)	仕様変更があった場合の費用を見積に含めておきますか 含める場合、どの程度含めておきますか。
(2)	設計のミスがあった場合 修正費用や出荷先の改造費用はどうしますか。

問合せ、見積依頼はなるべくE-mailでお願いします
TEL、FAXでも可能です
(TEL受付は年中無休9時～24時、不在の場合あり)

東陽システム株式会社
〒192-0911 東京都八王子市打越町1489
TEL. 042-637-3653
FAX. 042-637-3654
担当 荻山 正生 (OGIYAMA MASAO)
E-mail tysy@nifty.com
URL http://tysy.g.dgdg.jp/

